

こころの窓 R5.10.27

みじかに秋を楽しもう

猛暑日が続いた夏。9月後半になっても気温が下がらず、「**今年の秋はやってくるのだろうか**」と思うほどでしたが、ここへきて最低気温が10℃を下回るようになり、**冬の足音**さえ感じられるようになりました。四季があることがあたりまえの日本でしたが、秋や春は短くなっていくのかもしれませんが。

さて、学校ではこの短い秋を堪能する学習活動に、それぞれの学年が取り組んでいます。



秋と言えば「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」…

音楽会、管楽器交歓演奏会、上田市連合音楽会と、音楽イベントも目白押しでした。



校長講話第2部

25日の朝、校長が全校児童にお話をする時間をもらいました。でも、5年生は総合的な学習の時間に取り組んでいる「火おこし」の参考にするために、**武石のともしび博物館**へ行くようになっており、早めに出発しなければいけませんでした。そこで、翌26日に5年生だけの校長講話の時間をつくってもらいました。人数が少ないので、いつもの体育館ではなく教室が会場です。すると、私の話すことへの反応がとてもよく、気持ちよくお話させてもらうことができました。やっぱり**言葉でキャッチボールがきちんとできる**っていいですね。



マスクのマイナス効果

前号で「あいさつ」のことを書きました。その後も朝のあいさつは元気にできていた子どもたちでしたが、ここ数日は反応がやや悪くなっていました。そんなことを考えていた時にふと気づいたのは、私は普段マスクをしない生活をしているのですが、今週はややかぜ気味でマスクをしているということでした。試しに途中から**マスクを外して顔出し**してみました。すると戻ってくるあいさつの声が大きくなったように思えました。**マスクのマイナス効果を証明する出来事**でしょうか？ 実験を続けます。